

科 目 名	幼稚園教育実習指導					開 講 キャンパス	神 園	
担 当 者	櫻 井 京 子・二 宮 貴 之・井 上 聖 子							
開 講 年 次	2 ～ 3	開講期	通年	単位数	1	必修・選択	選 択	
授業の概要 及びねらい	幼稚園教育実習Ⅰ、Ⅱをより効果的に実施するための授業である。幼稚園教育の目的や内容、教師の役割や職務内容について学ぶ。幼稚園教育の基本は、それぞれの幼児の発達に即した、環境を通して行う教育であることを理解し、事例研究を通して幼児理解の方法を具体的に学ぶ。また、実習日誌の書き方、教材研究の必要性、指導計画作成方法、援助方法等を理解する。実習後には実習体験を発表し合う協議の場を設け、自らの実習の課題を明確にし、て次の実習の礎とする。							
授 業 の 到 達 目 標	1) 幼稚園の置かれている状況・役割を述べることができる。 2) 幼児と接する中で各年齢別の発達の状況や1日の生活の流れを述べることができる。 3) 担当したクラスの幼児についての理解を深める。 4) 幼稚園において、時期や子どもの状況に応じた指導案を作成し保育が展開できる。 5) 幼児一人ひとりに応じた援助について述べることができる。 6) 実習日誌を指導に役立つように綿密に書くことができる。 7) 幼稚園教諭の役割や職務内容を述べることができる。							
学 習 方 法	1) 講義受講（プリント、DVD等使用） 2) 教材研究したものを発表し合い、模擬保育を体験する。 3) 実習体験を発表し、自己反省を行い、自己課題を把握する。 4) 実習体験や事例等を協議し、互いの保育観を深める。							
テキスト及 び参考書等	テキスト：①幼稚園教育要領解説 フレーベル館 ②「幼稚園教育実習Ⅰ保育実習」の手引き（本学子ども学部発行） 参考図書：③保育園幼稚園の実習 完全マニュアル 成美堂出版							
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%		
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現				
定期試験								
小テスト等								
宿題・授業外レポート	◎				◎		40	
授業態度				◎			20	
受講者の発表	○				○		20	
授業への参加度				◎			20	
その他								
合 計							100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
通 年	第1週	2 年 次	・幼稚園教育実習Ⅰ・Ⅱの目的と実習内容					・幼稚園の役割と保育者の仕事
	第2週		・幼稚園教育実習Ⅰの目的・実習内容					・三光幼稚園の概要・生活の流れ
	第3週		・年齢別保育内容と援助－3歳児					
	第4週		・年齢別保育内容と援助－4歳児					
	第5週		・年齢別保育内容と援助－5歳児					
	第6週		・実習日誌の書き方・教材研究					
	第7週		・実習日誌の書き方・教材研究					
	第8週		・指導案作成					・教材発表、協議
	第9週		・実習配属クラス決定					・教材発表、協議
	第10週		・オリエンテーション（全体）					※後日担任とのオリエンテーション
	第11週	3 年 次	・指導案作成（責任実習・部分実習）					・教材発表、協議
	第12週		・指導案作成（責任実習・部分実習）					・教材発表、協議
	第13週		・幼稚園教育実習Ⅰの直前指導－心構え・諸注意					
	第14週		・幼稚園教育実習Ⅰの実習日誌・実習レポート提出と体験発表と協議					
	第15週		・幼稚園教育実習Ⅰの体験発表と協議					・幼稚園教育実習Ⅰのまとめ
	第16週		・幼稚園教育実習Ⅱに向けて実習依頼文書の準備					・教材研究等
	第17週		・幼稚園教育実習Ⅱに向けて教材発表と指導計画作成等の準備					・事例研究
	第18週		・幼稚園教育実習Ⅱに向けて教材発表と指導計画作成等の準備					・事例研究
	第19週		・幼稚園教育実習Ⅱに向けて教材発表と指導計画作成等の準備					・事例研究
	第20週		・幼稚園教育実習Ⅱ（直前）の心構えや諸注意（状況報告）					
	第21週		・幼稚園教育実習Ⅱの体験発表・協議					
	第22週		・幼稚園教育実習Ⅱの体験発表・協議					
	第23週		・幼稚園教育実習Ⅱの体験発表・協議					
	第24週		・幼稚園教育実習Ⅱのまとめ					
	第25週							
	第26週							
	第27週							
	第28週							
	第29週							
	第30週							
	第31週							
	第32週							
備 考	・提出物は期限を厳守すること。 ・正当な理由なく実習指導を欠席した場合、実習に参加できない。 ・授業外学習（事前学習・事後学習）を適宜行うこと ・学生便覧の実習の履修内規を熟読すること。内規に反した場合は実習に参加できない。							